

健康福祉委員会資料

(消防局関係)

1 所管事務の調査（視察）

(1) 消防航空隊について

川崎市消防航空隊の沿革

昭和59年	4月	ヘリコプター導入に係る機種選定検討委員会を設置
昭和60年	6月	川崎式BK117型ヘリコプターを導入、「そよかぜ」と命名
昭和60年	7月	川崎市消防航空隊を設置、東京ヘリポートに基地を置く
昭和63年	10月	累計総飛行時間「1,000時間無事故飛行」達成
平成3年	4月	東京ヘリポート内に航空隊庁舎及び格納庫完成
平成4年	2月	累計総飛行時間「2,000時間無事故飛行」達成
	6月	ヘリコプター問題検討委員会(2号機機種選定を含む。)を設置
平成6年	4月	川崎式BK117B-2型ヘリコプターを導入、1号機の「そよかぜ」を「そよかぜ1号」に、2号機を「そよかぜ2号」と命名し運航開始
平成7年	8月	累計総飛行時間「3,000時間無事故飛行」達成
平成8年	4月	ヘリコプター・テレビ電送システムの運用開始
平成9年	11月	累計総飛行時間「4,000時間無事故飛行」達成
平成11年	3月	ヘリコプター救急搬送の運用開始
	4月	航空隊365日全日昼間体制の開始
	10月	航空隊24時間体制試行運用の開始
平成12年	1月	累計総飛行時間「5,000時間無事故飛行」達成
平成13年	4月	航空隊24時間体制本格運用の開始
平成14年	1月	累計総飛行時間「6,000時間無事故飛行」達成
	5月	1号機更新に係る検討プロジェクトを設置
平成16年	7月	累計総飛行時間「7,000時間無事故飛行」達成
平成17年	3月	1号更新機として川崎式BK117C-2型ヘリコプターを導入、愛称「そよかぜ1号」を継承して、暫定運用開始
平成17年	4月	新そよかぜ1号機本格運用開始 旧そよかぜ1号機除籍(総飛行時間4,753時間40分無事故飛行で終了)
平成18年	11月	累計総飛行時間「8,000時間無事故飛行」達成
平成21年	1月	累計総飛行時間「9,000時間無事故飛行」達成
平成23年	6月	累計総飛行時間「10,000時間無事故飛行」達成
平成24年	7月	ヘリコプター更新機検討委員会を設置
平成25年	7月	累計総飛行時間「11,000時間無事故飛行」達成

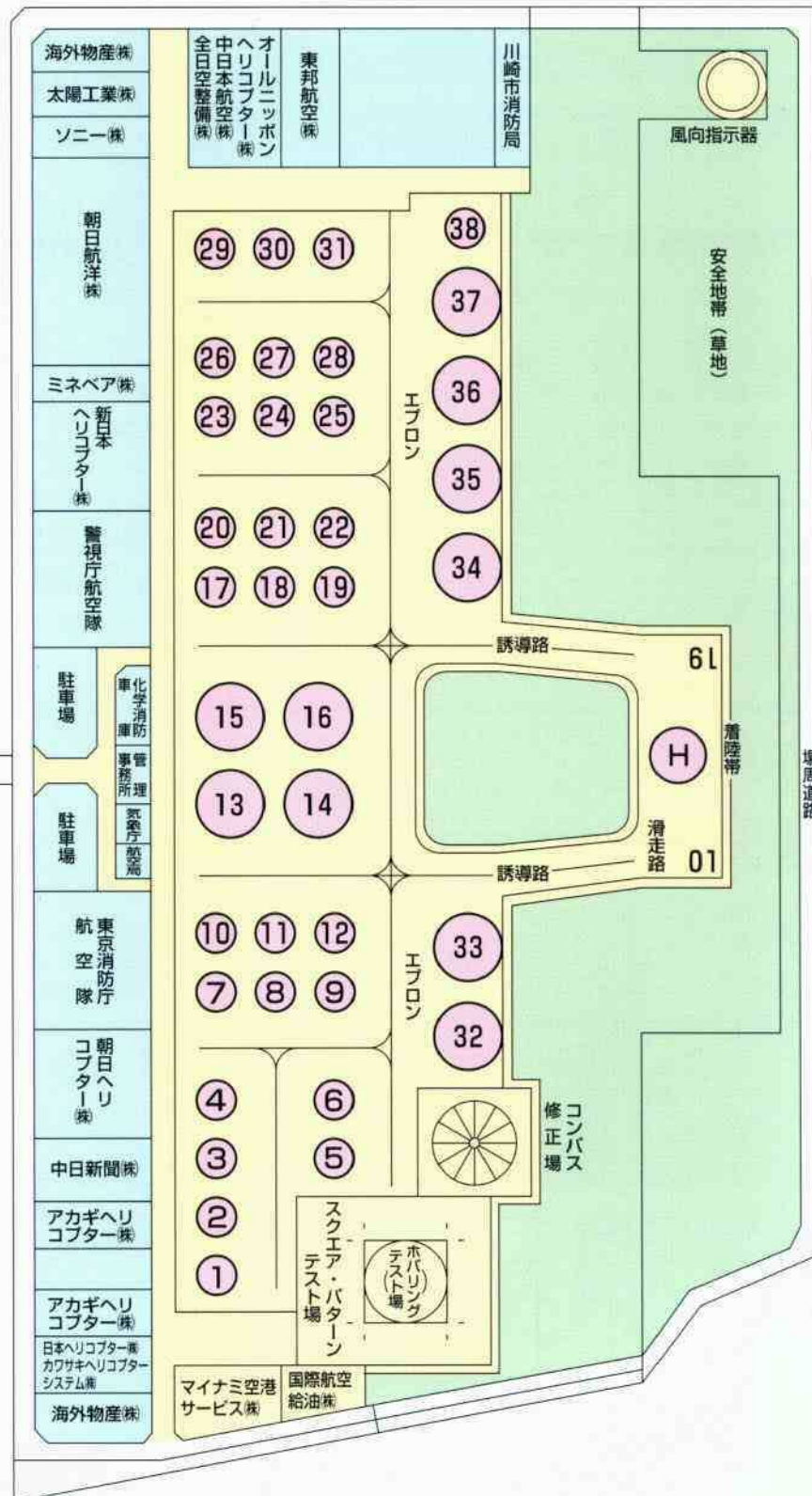
平成26年10月末現在の飛行時間

旧そよかぜ1号・・・4,753時間40分(無事故飛行)
 そよかぜ1号・・・2,221時間50分(無事故飛行)
 そよかぜ2号・・・4,608時間25分(無事故飛行)

航空隊発隊後

合計総飛行時間・・・11,583時間55分(無事故飛行)

東京ヘリポート平面図



施設概要

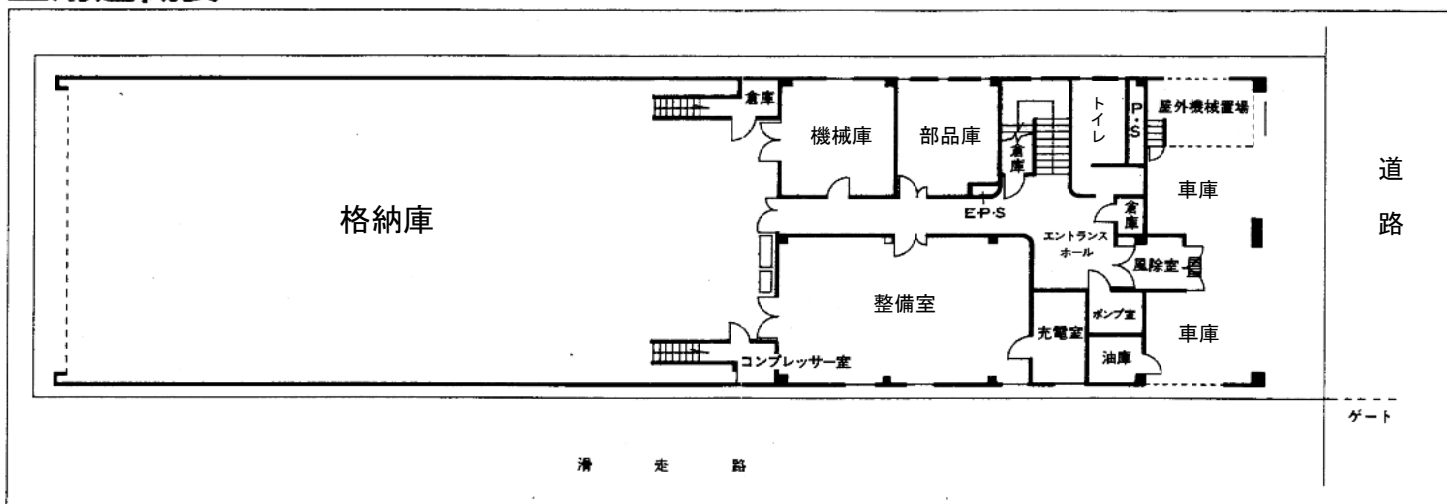
所在地 東京都江東区新木場4丁目 東京ヘリポート内
TEL 03-3522-0119

敷地面積 650.0㎡
構造 鉄骨造3階一部平家建
建築面積 585.48㎡
延面積 981.95㎡
最高高さ 9.735m

特殊設備 ○受電設備(125kW)
○電動ホイス(2.8t)
工期 平成2年7月~平成3年3月
総工事費 348,492千円
施工業者 川崎重工業(株)東京本社

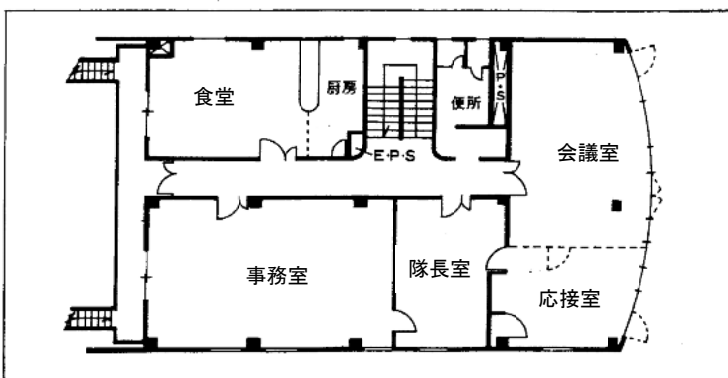
航空隊庁舎平面図

主用途概要



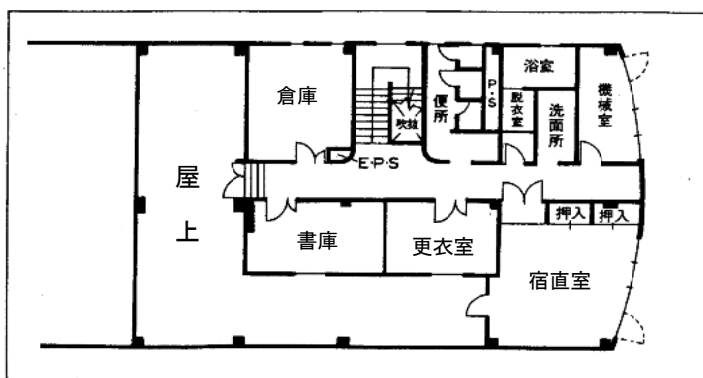
1階平面図

格納庫	342.93㎡
機械室	20.88㎡
整備室	59.10㎡
部品庫	19.48㎡
充電室	8.28㎡
油庫	4.14㎡
ポンプ室	4.14㎡
エントランスホール	14.56㎡
車庫	31.25㎡



2階平面図

事務室	59.10㎡
会議室	41.59㎡
応接室	20.96㎡
隊長室	24.59㎡
厨房・食堂	40.36㎡



3階平面図

宿直室	30.73㎡
浴室・洗面所	13.92㎡
更衣室	14.70㎡
書庫	16.50㎡
倉庫	19.48㎡
機械室	10.02㎡

平成25年中 飛行実施結果

平成25年中の航空機（ヘリコプター）運航実績は次のとおりです。

飛行件数 362件 飛行時間 484時間30分

（1）災害出場

区分	任務	内 容	件数	
災害 出場	火災	一般建物火災（情報収集・写真撮影・飛火警戒） 石油コンビナート等特別防災区域火災 その他（車両・枯草火災）	29件	
	救急	救急搬送・臓器搬送	0件	
	救助	水難救助（救助・検索・情報収集）	15件	
	警戒	警戒飛行（情報収集・写真撮影）	6件	
	応援	（情報収集・救助活動） ※東京都大島町災害派遣23件	29件	
合計飛行時間		67時間47分	合計飛行件数	79件

【参考】ヘリ救急運航開始（平成11年3月7日）から現在までの件数

救急件数	62件
搬送件数	54件
搬送人員	49名

（2）消防業務

区分	任務	内 容	件数	
消防 業務	演習	愛川町・厚木市・伊勢原市・相模原市・秦野市 ・大和市・県消防学校との合同訓練 東京消防庁合同水防訓練 川崎市総合防災訓練 相模原市総合防災訓練 東扇島地区基幹的広域防災拠点物資輸送訓練	25件	
	警戒	市街地巡視パトロール	67件	
	行事	各地区消防出初式	6件	
	訓練	航空救助員新規養成訓練 航空救助員実務研修 各署消防訓練 他	19件	
合計飛行時間		167時間25分	合計飛行件数	117件

(3) 航空隊業務

区分	任務	内 容	件数
航空 隊 業務	操縦 訓練	操縦士を対象とした操縦訓練（竜ヶ崎・下総・市域） 夜間飛行訓練 当直員3名による飛行訓練 長距離航法訓練	37件
	救助 訓練	航空隊所属救助員を対象とした救助訓練（竜ヶ崎他） ヘリテレ操作訓練	17件
	調査	市域の建物調査・臨時離着陸場の確認調査等	75件
	空輸	1号機2100時間及び2号機4350時間定期整備に伴う搬入、領収	5件
	飛行 試験	定期整備作業に伴い実施される確認飛行	19件
合計飛行時間	234時間08分	合計飛行件数	153件

(4) 行政業務

区分	任務	内 容	件数
行政	調査 視察	各部局員による市域視察 区長・市議会議員・消防団等視察飛行	13件
	撮影	港湾局及び経済労働局による市域撮影	0件
合計飛行時間	15時間10分	合計飛行件数	13件

川崎市消防航空隊

KAWASAKI FIRE FIGHTING AVIATION CORPS



川崎市消防局

市民の安全を空から守る

KAWASAKI FIRE FIGHTING AVIATION CORPS

航空活動 | 川崎市消防航空隊は、市民の安全を確保するため、あらゆる災害を想定した装備等を整備し、日々訓練を積み重ね、「災害」に対するヘリコプタの機動力を十分に発揮し、大空から市民の安全を守ります。

情報収集



救急



救助



消火





オートパイロット装置



空中消火装置(ペリータンク)

特殊装備品

消防ヘリコプタには、人命救助・情報収集・消火活動・検索活動等するために必要な特殊な装置を備えています。



ホイスト装置

リベリング装置

救助用スピーカー

広報用スピーカー

サーチライト



ヘリコプタテレビ電送システム/ヘリテレビカメラ(左)、機上装置(右)

救急用担架装置

カーゴフック装置

ハイデンシティーシート

活動資器材

火災・水難・救急搬送・特殊災害などの活動に対応するために必要な器材を数多く備えています。



整備・点検

ヘリコプタは、一定の飛行時間ごとに整備・点検が義務付けられています。また、飛行前、飛行後と点検を実施し、資格ある整備士により安全で確実な航空活動を支えます。



性能・諸元

愛称	そよかぜ1	そよかぜ2	
機体	登録番号	JA01KF	JA6730
	製造会社	川崎重工業(株)	
	型式	川崎式BK117C-2型	川崎式BK117B-2型
	全長	13.03m	13.00m
	全幅	3.12m	2.7m
	全高	3.96m	3.85m
	全備重量	3,585kg	3,350kg
	座席数	11席	11席
エンジン	型式	仏国ターボメカ社製	米国ライカミング社製
	最大出力	692馬力×2	550馬力×2
性能	最大速度	278km/h	
	巡航速度	220km/h	
	航続距離	約700km	約550km
	燃料容量	880ℓ	710ℓ

市内への所要時間

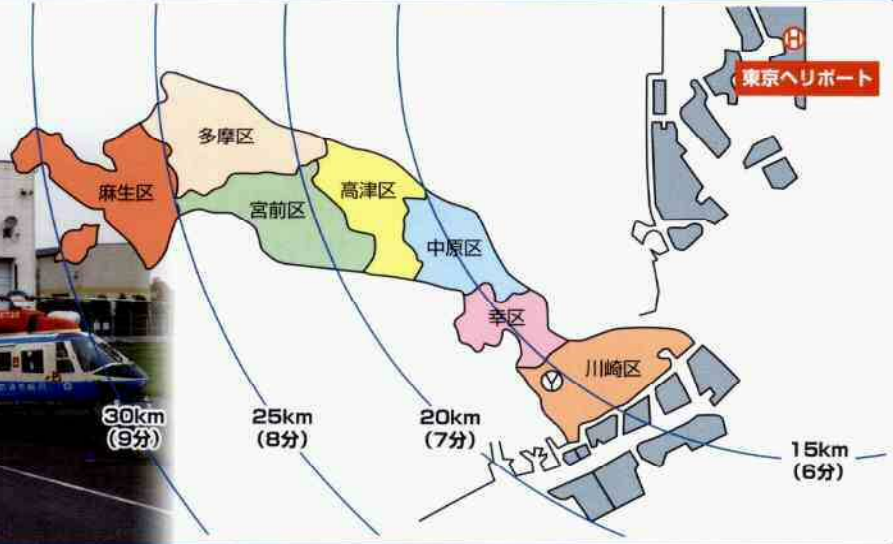


30km
(9分)

25km
(8分)

20km
(7分)

15km
(6分)

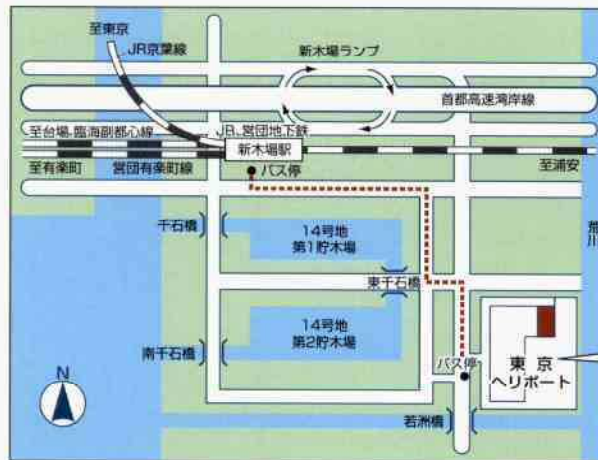


航空隊までの案内図



施設概要

所在地: 東京都江東区新木場3丁目1番10号
 電話: 03-3522-0119
 ファクス: 03-3522-0119



交通のご案内

JR京葉線又は営団地下鉄有楽町線の新木場駅から都バス乗場1・2番にて東京ヘリポート前で下車。

東京ヘリポート配置図



川崎市消防局

〒210-8565 川崎市川崎区南町20-7
 TEL.044-223-1199 FAX.044-223-2520

川崎市消防航空隊

〒136-0082 東京都江東区新木場4丁目
 TEL.03-3522-0119 FAX.03-3522-0119